

〔資料3〕

令和3年11月4日

区民部収納課

国民健康保険料の収納状況について

1 令和2年度 国民健康保険料の収納状況

単位(円)

区分	項目	調定額	収納額	不納欠損額	収入未済額	収納率
	現年分	17,193,057,483	15,731,211,134	79,664,303	1,382,182,046	91.50%
	滞納繰越分	2,965,589,578	1,170,027,021	720,141,584	1,075,420,973	39.45%
	総計	20,158,647,061	16,901,238,155	799,805,887	2,457,603,019	83.84%

【参考】

(1) 令和元年度

単位(円)

区分	項目	調定額	収納額	不納欠損額	収入未済額	収納率
	現年分	17,965,304,127	16,132,555,261	59,927,284	1,772,821,582	89.80%
	滞納繰越分	3,284,166,811	1,122,773,060	755,315,563	1,406,078,188	34.19%
	総計	21,249,470,938	17,255,328,321	815,242,847	3,178,899,770	81.20%

(2) 前年度対比(令和2年度 - 令和元年度)

(単位:円)

区分	項目	調定額	収納額	不納欠損額	収入未済額	収納率
	現年分	772,246,644	401,344,127	19,737,019	390,639,536	1.70
	滞納繰越分	318,577,233	47,253,961	35,173,979	330,657,215	5.26
	総計	1,090,823,877	354,090,166	15,436,960	721,296,751	2.64

用語説明

現年分	当該年度に賦課した保険料
滞納繰越分	当該年度より前に賦課した保険料が、収納されずに繰り越されたもの
調定額	賦課された保険料の総額
収納額	収納した金額。還付未済額を除いた額。
不納欠損額	時効などで、当該年度中に保険料請求権が消滅したもの
収入未済額	当該年度中に収納できず、次年度に引き継がれるもの
収納率	収納額 / 調定額

2 令和2年度 国民健康保険料収納率の23区比較

	現年分	順位	滞納繰越分	順位	合計	順位
千代田	92.78	3	23.39	16	82.40	5
中央	88.48	14	30.61	8	77.72	11
港	86.61	18	21.39	17	71.68	19
新宿	82.17	23	16.61	22	64.81	23
文京	93.15	1	46.72	1	88.47	1
台東	86.23	19	26.26	13	73.72	16
墨田	88.19	15	29.00	10	75.89	14
江東	89.20	10	20.39	19	74.80	15
品川	93.15	1	32.04	6	86.61	2
目黒	91.78	4	43.84	2	83.92	3
大田	89.56	8	31.34	7	79.72	9
世田谷	89.55	9	32.91	5	79.92	7
渋谷	84.84	22	19.60	20	69.25	22
中野	85.36	21	16.01	23	69.66	21
杉並	88.72	13	34.29	4	79.84	8
豊島	86.87	16	29.81	9	72.50	18
北	85.60	20	20.77	18	70.77	20
荒川	88.93	12	26.43	12	76.38	13
板橋	89.84	7	26.57	11	78.06	10
練馬	91.53	5	39.51	3	83.88	4
足立	89.11	11	17.45	21	77.18	12
葛飾	86.77	17	24.46	15	72.88	17
江戸川	90.42	6	24.76	14	80.34	6
特別区平均	88.76		26.62		77.12	
都内市町村平均	94.57		33.95		86.66	

全国の区市町村と比較時の収納率は、分母の調定額から「居所不明者」分を減じて算出するため、若干高くなる。